



青年の家だより

第33号
研修班



春風に漂う桃の香
春陽うらかな青年の家

日まじに春めき、あちこちで花の便りが聞かれる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先月に引き続き臨時休館中の青年の家では、次年度に向けた館内整備や環境整備を行っていました。また、次年度の施設要覧やP Rチラシなども完成しました。もう新年度がはじまりますね。卒業や進学される皆さんの新たな門出に幸ありますよう、心からお祝い申し上げます。

暖かくなってきたので



今年度は昨年度より豪雪でしたね。青年の家では暖かい日を利用して、駐車場の雪山を崩し、融雪する作業を行っていました。3m程に高くなってしまった雪山は、日中の寒暖差により表面は固く氷のようになっており、中は重みで圧縮された重たい雪になっていました。

今年度は、皆さん除雪に追われたと思います。次年度は雪が少なく、除雪があまり必要ないといいのですが…。



万が一の火災に備えて！



今年度2回目になる火災訓練を行いました。今回は職員の消火訓練も兼ねて行い、消火器の扱い方を再確認しました。いつ火災が起こっても職員間で冷静に対応できるよう、設備の確認や点検を欠かさず行います。

皆さんも青年の家を利用される際は施設の非常口や避難経路の確認など、ご自分の身を守るような備えを心掛けていただければと思います。

